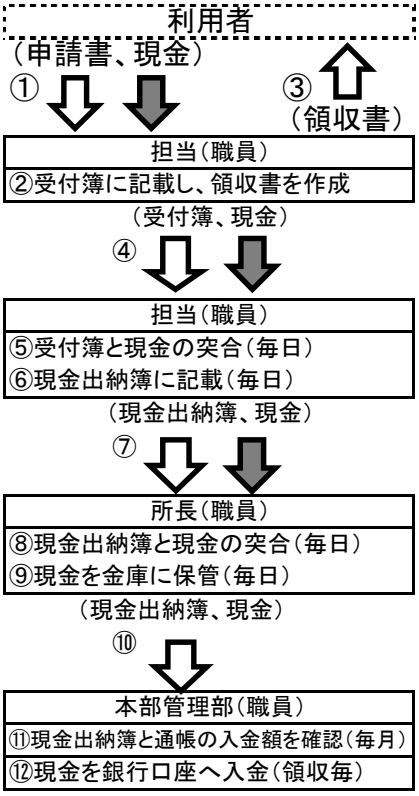
別紙1

料金徴収フロー図(例示)

利用料金の名称	行為の制限に係る利用料金	施設の名称	中城公園

フロー図

- ・・・・・ 職員等
- ・・・・・ 職員等以外
- ・・・・・ 書類等の流れ
- ・・・・・ 現金の流れ



利用料金の種類と金額

種別	単位	利用料金
物品の販売その他これに類する行為を行う場合	1日につき	290円
業として写真を撮影する場合	1日につき	460円
業として映画を撮影する場合	1日につき	10,880円
興業を行う場合	1日100㎡につき	270円
競技会、展示会、博覧会、集会その他これに類する催しを行う場合	1日100㎡につき	270円
会議室を利用する場合	1時間につき	350円
キャンプ場	1区画につき、泊り2,020円、日帰り1,070。シャワー100円	

① 担当職員が利用者から申請書と現金を受取る。
② 担当職員は受付簿に記載し、領収書を作成。
③ 担当職員は利用者に領収書を渡す。
④ 担当職員は現金出納帳へ金額などを記載する。
⑤ 担当職員は現金の金額と受付簿の内容を突合する。(毎日)
⑥ 担当職員は⑤で確認した現金額を現金出納簿に記載。(毎日)
⑦ 担当職員は現金出納簿と現金を所長に引き継ぐ。(毎日)
⑧ 所長は現金出納簿と現金の金額を突合する。(毎日)
⑨ 所長は現金を金庫に保管する(毎日)
⑩ 所長は本部管理部職員へ現金出納帳と現金を引き続ぐ(領収毎)
⑪ 本部管理部職員は現金出納帳と現金額を確認する。(領収毎)
⑫ 本部管理部職員は、現金を指定口座へ入金する。(領収毎)
に引き継ぐ。(毎月)

別紙５

労 働 条 件 等 自 主 点 検 表

施設名称	中城公園	対象年度	令和6年度
指定管理者名	沖縄文化スポーツイノベーション株式会社		

※　次の確認事項について、「指定管理者による確認結果」欄の該当する箇所に〇又は必要事項の記載をお願いします。

確認事項	指定管理者による確認結果
1　労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。 労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません。（労働基準法（以下「法」という　　。）第15条）	 （３～５については、改善が必要です）
2　就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また、就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。 常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません。（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません。（法第106条）	 （３～５については、改善が必要です）
3　所定休日 所定休日をどのように定めていますか。 休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません。（法第35条）	 （７については、改善が必要です）

就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない
①	2	3	4	5

常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である			
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない
①	2	3	4	5

週休2日制				週休１日制		その他
完全（毎週）	月３回	隔週	月１～２回	週１日	４週４日	４週３日以下
①	2	3	4	5	6	7

<table>
<tr><th>確認事項</th><th>指定管理者による確認結果</th></tr>
<tr><td>4　年次有給休暇
　年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

　年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません。(法第39条)</td><td>
<table>
<tr><th>法定どおりの年次有給休暇を与えている</th><th>年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている</th><th>年次有給休暇を与えていない</th></tr>
<tr><td>①</td><td>2</td><td>3</td></tr>
</table>
（２、３については改善が必要です）

※年次有給休暇の法定の付与日数表（週所定労働日数が５日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。）
<table>
<tr><td>勤続年数</td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>3.5</td><td>4.5</td><td>5.5</td><td>6.5以上</td></tr>
<tr><td>付与日数</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td></tr>
</table>
※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。</td></tr>
<tr><td>5　健康診断
　定期健康診断を実施していますか。

　常時使用する労働者については、年1回定期に健康診断を行わなければなりません。(労働安全衛生規則第44条)
　なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期に健康診断を行わなければなりません。(労働安全衛生規則第45条)</td><td>
<table>
<tr><th>毎年１回以上定期的に行っている</th><th>年によって行ったり行わなかったり一定しない</th><th>行ったことがない</th></tr>
<tr><td>①</td><td>2</td><td>3</td></tr>
</table>
（２、３については、改善が必要です）</td></tr>
<tr><td>6　最低賃金
　地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

　なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。
　　①臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
　　②1月を超える期間ごとに支払われる賃金
　　(賞与等)
　　③所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
　　④精皆勤手当、通勤手当、家族手当</td><td>
<table>
<tr><th>支払っている</th><th>支払っていない</th></tr>
<tr><td>①</td><td>2</td></tr>
</table>
（２については、改善が必要です。）

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金（B)の比較方法】

（時給制の場合）

時間によって定められた賃金（時間給）　≧　地域別最低賃金（時間額）
(A)　(B)

（日給制、週給制、月給制の場合）

日、週、月等によって定められた賃金　÷　当該期間における所定労働時間数(日、週、月によって所定労働時間が異なる場合には、それぞれ1週間、4週間、1年間の平均所定労働時間数)　≧　地域別最低賃金（時間額）
(A)　(B)</td></tr>
</table>

確認事項	指定管理者による確認結果
7　割増賃金 　時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。 　法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働（午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。）については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません。（法第37条） ※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。	時間外労働・深夜労働について （１）２割５分以上の割増率にしている （２）２割５分未満の割増率にしている （３）時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない （１）　（２）　（３） （２、３については改善が必要です。） 休日労働について （１）３割５分以上の割増率にしている （２）３割５分未満の割増率にしている （３）休日労働をさせているが、支払っていない （１）　（２）　（３） （２、３については改善が必要です。）
8　雇用保険、健康保険及び厚生年金保険の加入 　当該指定管理施設で勤務する従業員は、雇用保険、健康保険及び厚生年金保険に加入していますか。 　また、未加入者がいる場合は、その理由を記載してください。 ※調査対象となる従業員は、雇用形態（正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等）に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員（令和〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員）となります。	従業員数：7 雇用保険：加入数 5、未加入数 2 健康保険：加入数 4、未加入数 3 厚生年金保険：加入数 4、未加入数 3 保険の名称：雇用保険 未加入者がいる理由：週20時間未満の労働のため。 またはダブルワーク先で加入のため。 保険の名称：健康保険 未加入者がいる理由：月額88,000円以下の労働のため。 保険の名称：厚生年金保険 未加入者がいる理由：月額88,000円以下の労働のため。

指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和6年度

【 目 次 】

Ⅰ. 履行確認・評価

1. 維持管理業務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

(1) 清掃
(2) 保守・点検
(3) 保安・警備
(4) 小規模修繕
(5) 備品購入
(6) 防犯・防災対策
(7) 料金徴収業務

2. 運営業務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

(1) 利用実績
1) 利用者数等 （又は入居率等）
2) 施設稼働率
3) 教室・イベント等参加者数
(2) 運営企画
(3) 受付・接客
(4) 広報
(5) 情報管理

3. 自主事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

Ⅱ. サービスの質の確認・評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 ・・・・・・・・・・・・ 9

1. 事業収支
(1) 収入
(2) 支出

2. 経営分析指標

Ⅳ. 総合評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

1. 目標
2. 評価結果

附表 経営状況分析シート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和6年度
指定管理者	沖縄文化スポーツイノベーション株式会社 指定期間:3年4月～8年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

Ⅰ. 履行確認・評価

1. 維持管理業務

(1) 清掃

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	○	利用者の多い広場や遊具施設周辺は利用頻度に合わせて清掃を行う。 トイレなどは定期的な巡回で清掃を行うことで清潔にする	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	日常の巡回によりトイレ不具合や清掃状況を確認。 園路は除草作業と合わせてゴミ回収を実施 キャンプ場ではゴミ残しの課題があったが、利用者が適切に利用している為残しなし
〈定期清掃〉	○	○	公園の美観、衛生を維持すべく、園内除草作業、及び遊具を含めた公園内施設の洗浄を定期的に実施した。また、台風一過など突発的な状況には随時対応してきた。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	年末など定期的に事務所を清掃。 今後は東屋やシャワー室など定期清掃を実施する

(2) 保守・点検

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園施設で、法令により保守点検が義務づけられている施設については、各法令を厳守し保安点検を実施した。	○	○	遊具などは目視や動作確認を巡回時に行い消耗、劣化を確認。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	年1回の点検の他に、日々巡回時に目視確認や動作確認を実施し安全確保につとめている

(3) 保安・警備

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的な公園の安全管理として、事件、事故を未然に防止するため、園内警備を行う。	○	○	時々不審者の出入りがあるので、特に夜間巡回警備の際、未成年者の徘徊、たむろなど気を付けながら注意深く接し、警察とも連携も図ってきた。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	夜間警備との連携を強化 今年度は特に事案無しとしたが、安全対策は定期的に確認と見直しを行う。

(4) 小規模修繕

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
遊具・施設の巡回、点検を行い、危険度、必要性で優先順位を決め、予算の範囲内で順次修繕を行っている。	○	○	年間修繕計画を元に実施。遊具・施設は点検で見つかった破損等を、的確に修繕してきた。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	適切な利用の案内や故障箇所は早期修繕、利用停止を判断し実施している。 故障遊具がある為、ホームページなどで案内を強化する

(5) 備品購入

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要備品の購入	○		今年度購入無し	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	現状購入予定備品無し

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
危険を予知するという視点で巡回を行い、作業スタッフも作業箇所周辺の異変や異常、施設の不具合等がないか多くの目で確認している。事故や犯罪、災害の未然防止に努める。	○		防災訓練の実施を年1回実施。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	地域含めた防災訓練の実施を今後計画していく

(7)料金徴収業務

R6事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収を行う立場を正しく認識し、安全、確実、適正な処理を行う体制を確立。	○		徴収業務は、分かりやすく丁寧な言葉を使い、笑顔で対応してきた。 事前予約に対し、料金体系をきちんと説明し、釣銭が無いよう協力を求めた。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	清算をキャッシュレス対応が可能になり利便性が向上した。

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	土砂災害箇所は応急処置にて対応し経過観測とする キャンプ場の利用が増加しているため、利用者との意見交換で利便性向上を実施したい

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和7年度)の主な取組改善案を記入すること。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和5年度実績	令和6年度事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	97,150	100,000	82,162	85%	82%	個人利用者が減少している為、増加に向けてイベント計画を行いたい。
	団体利用者数	20,768	20,000	15,395	74%	77%	近隣保育園遠足は安定した集客出来ている
	計	117,918	120,000	97,557	83%	81%	

評価（①利用状況）	B

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

[1) 入居率等] ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数等」に代えて記載

	令和5年度実績	令和6年度事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
				前年比	計画比	
入居率	－	－	－	######	######	

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価（①利用状況）	

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

2) 施設稼働率

		令和5年度実績	令和6年度事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
キャンプ場	利用者数	2,166	3,000	3,258	150%	109%	シャワー室新設、区域の特性を活かした販売で利用者増加 今後キャンプイベントなど実施し、平日稼働を上げたい
	平均稼働率	7.2%	10.0%	12.4%	172%	124%	
	平日稼働率	5.2%	5.0%	5.2%	100%	104%	
	土日祝日別稼働率	9.5%	15.0%	27.2%	286%	181%	
会議室	利用者数	898	900	907	101%	101%	地域自治会利用等が主とするため、企業利用を強化したい。
	平均稼働率	25.7%	25.0%	18.6%	72%	74%	
	平日稼働率	25.6%	25.0%	15.8%	62%	63%	
	土日祝日別稼働率	26.0%	25.0%	24.3%	93%	97%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価（①利用状況）	B

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績　　単位：人

	内容	令和5年度実績	令和6年度事業計画（目標値）	令和6年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
教室	体験講座など	200	200	180	90%	90%	体験講座、自然観察会など定期開催が行えた。
イベント	キッチンカーなど	400	400	350	88%	88%	マルシェなど地域と連携したイベント開催が行えた。
計		600	600	530	88%	88%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	（事業報告書）	（現地確認）		
〈開館日数〉	365	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画通りに適切に実施している。	台風などによる閉鎖もなく年間通して利用者を案内している。
〈開館時間〉	9:00-21:00			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
常に電話連絡が取れるように、外線電話を携帯電話に転送する事により、利用者への案内、問合せに丁寧に対応した。 夜間は警備委託にて警備員が常駐し対応している	○		終日（夜間除く）事務所にスタッフ常駐。公園の案内問い合わせに丁寧に対応する。 夜間は警備員が常駐し電話等に対応。。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	管理事務所内に職員1名が常駐とし、常に連絡が取れる体制を確立している。 メールでの問い合わせも可能にしており、詳細回答を行うようにしている。 キャンプ利用増加により問い合わせが増加傾向にある。

(4) 広報

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
ホームページ、SNSを活用し公園内の行事や見どころを紹介している。	○		季刊誌を毎月発行し利用者へ案内している。 ホームページでは季節紹介や利用者アンケート当選などイベント、自主事業はタブロイド紙での紹介が行う。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	ホームページやSNSなどで園内の様子や開花情報、イベント情報など定期的に掲載し、利用者が楽しめるような内容を工夫している。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	○		個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	報告書により確認。 仕様書に従い適切に実施している。	事業計画どおり適切に実施している。	個人情報資料等の取り扱いや管理・保管については、徹底してきた。イベント毎に連絡用に得た個人情報はシュッレッダー使用で毎回処理し廃棄している。

3. 自主事業

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
教室関連事業	○		園内特性を活かした自然観察教室やこども向け教室を多く開催した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い適切に管理している。	事業計画どおり適切に実施している。	定期開催が行えるように計画している。
イベント関連事業	○		ふれあい動物イベントを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い適切に管理している。	事業計画どおり適切に実施している。	キャンプイベントの要望もある為、今後の可能性を確認したい。
自動販売機事業	○		園内に設置し販売した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い適切に管理している。	事業計画どおり適切に実施している。	熱中症対策で利用が収集する箇所に設置台数を増やすなど工夫している。
売店事業	○		飲食販売（キッチンカー）など業者提携し販売した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い適切に管理している。	事業計画どおり適切に実施している。	利用者からは好評で今後も利用頻度を高めるように連携していきたい。 課題として集客増加を目指せるようにホームページ、SNSへの告知を強化したい。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものと、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	利用エリアが拡大しており、安全対策を含め適切に実施 今後は利用提案や遊具修理などで利用者増加をめざしたい

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（令和7年度）の主な取組改善案を記入すること。

Ⅱ．サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	専用ポストへ投函	回答者数	353	アンケート内容	別紙参照

評価項目		第三者（利用者等）評価				指定管理者	現状分析・課題
		令和5年度評価	令和6年度目標	令和6年度評価			
維持管理業務	施設・設備管理	〈満度〉95.7%（※1） ・満足78.8% ・やや満足16.9% ・やや不満2.9% ・不満1.4%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉87.8%（※1） ・満足67.7% ・やや満足20.1% ・やや不満9.6% ・不満2.6% 〈改善要望〉 遊具修理について	A	（要望への対応） 修繕時期を明確にし案内したい （自己評価） 自社補修分で対応可能な箇所をおこなう	令和7年度にて修繕予定箇所を早期に利用者に伝えていきたい
運営業務	接客対応	〈満度〉97.9%（※1） ・満足84.4% ・やや満足13.5% ・やや不満1.7% ・不満0.5%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉95.1%（※1） ・満足75.3% ・やや満足19.8% ・やや不満2.9% ・不満1.9% 〈改善要望〉 特になし	S	（要望への対応） 特になし （自己評価） 電話対応など接遇対応をおこないたい	他の施設と連携して接遇研修等を実施していきたい
	施設・設備	〈満度〉95.7%（※1） ・満足78.8% ・やや満足16.9% ・やや不満2.9% ・不満1.4%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉96.1%（※1） ・満足70.9% ・やや満足25.2% ・やや不満3.3% ・不満0.6% 〈改善要望〉 駐車場不足	S	（要望への対応） 週末などは2箇所の駐車場を案内 （自己評価） ホームページなどで案内を強化する	利便性の高い施設な為、特に週末は遊具利用の家族連れが多く来園ある為、トイレ、遊具、駐車場含めてしっかりと整備する
	利用条件	〈満度〉96.8%（※1） ・満足82.2% ・やや満足14.6% ・やや不満2.8% ・不満0.4%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉96.8%（※1） ・満足76.6% ・やや満足20.2% ・やや不満2.3% ・不満0.9% 〈改善要望〉 特になし	S	（要望への対応） 特になし （自己評価） キャンプ場利用者が夜間滞在するので、安全対策など徹底する	キャンプ区画の増加を今後は計画したい
	教室・プログラム	〈満度〉94.4%（※1） ・満足76.1% ・やや満足18.3% ・やや不満5.1% ・不満0.5%	〈満足度〉〇%（※1）	〈満足度〉96.1%（※1） ・満足70.9% ・やや満足25.2% ・やや不満3.3% ・不満0.6% 〈改善要望〉 BBQ大会など参加したい	S	（要望への対応） キャンプ場を活用したイベント希望 （自己評価） 人気のあるはじめてキャンプイベントなど計画	週末以外の利用増加を計画したい
自主事業		〈満度〉94.4%（※1） ・満足76.1% ・やや満足18.3% ・やや不満5.1% ・不満0.5%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉96.1%（※1） ・満足70.9% ・やや満足25.2% ・やや不満3.3% ・不満0.6% 〈改善要望〉 特に無し	S	（要望への対応） 人気のある自主事業を継続して実施 （自己評価） 園の特性を活かした自主事業をブラッシュアップします。	植物観察が好評の為、満足度を高めるため有識者を招いた講座など計画する
総合評価 （各評価項目の平均）		〈満足〉97.7%（※1） ・満足80.1% ・やや満足17.6% ・やや不満1.5% ・不満0.8%	〈満足度〉90%（※1）	〈満足度〉96.8%（※1） ・満足76.6% ・やや満足20.2% ・やや不満2.3% ・不満0.9%	評価 （②満足度） S	（自己評価） 評価が高いが、不満部分意見をしっかり確認して早期対応を目指す	

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定すること。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準（②満足度）】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
Ｓ：90％以上
Ａ：80％以上、90％未満
Ｂ：70％以上、80％未満
Ｃ：70％未満

Ⅱ．サービスの質の確認・評価取組改善案	キャンプ場利用はネット予約を中心としており、今後区画増加を目指していきたい。 遊具故障が続いているため、令和7年度にて修繕を行っていく

※「Ⅱ．サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（令和7年度）の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1.　収支

	利用者数	令和5年度実績	令和6年度事業計画	令和6年度実績	
(1) 収入		117,918	120,000	97,557	0

収入項目		令和5年度実績	令和6年度事業計画	令和6年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	有料施設利用料	935,660		1,732,780	185%		
	行為の許可	0		430	#DIV/0!		
	物品販売	0		0	#DIV/0!		
	写真撮影	0		430	#DIV/0!		
	映画撮影	0		0	#DIV/0!		
	興行	0		0	#DIV/0!		
	その他催し	0		0	#DIV/0!		
計		935,660	250,000	1,733,210	185%	693%	
指定管理料 (上乗せ分を含まない各年度当初金額)		25,000,000	25,000,000	25,000,000	100%	100%	
自動販売機収入		4,444,713	4,000,000	3,895,971	88%	97%	R5設置台数:18台 R6設置台数:18台
自主事業収入 ※指定管理料から捻出した取組と自動販売機収入は含めない		673,788	500,000	361,845	54%	72%	
その他収入		0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
不可抗力・大規模修繕等(特殊要因)		2,493,700	0	0	0%	#DIV/0!	
施設修繕費用県補填など(プラス計上分)		2,493,700	0	0	0%		
施設閉鎖による収入減など(マイナス計上分)		0	0	0	#DIV/0!		
合計(A) ※不可抗力・大規模修繕等を除く		31,054,161	29,750,000	30,991,026	100%	104%	

〈現状分析・課題〉

計画比104%。キャンプ利用増加にともない、利用料収入では計画比693%とし、利用者減少するなか、自動販売機では97%とした。

(2) 支出

支出項目	令和5年度実績	令和6年度事業計画	令和6年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
人件費	14,003,124	13,241,000	13,193,363	94%	100%	
役員報酬	0		0	#DIV/0!		
給与	11,735,229		11,546,556	98%		
手当等	464,000		0	0%		
法定福利費(社会保険料等)	1,742,469		1,595,267	92%		
退職手当引当金	0		0	#DIV/0!		
その他	61,426		51,540	84%		
運営経費	17,639,045	15,050,000	19,480,393	110%	129%	
賃金	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
報償費	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
旅費	0		0	#DIV/0!	#DIV/0!	
県内旅費	0		0	#DIV/0!		
県外旅費	0		0	#DIV/0!		
需用費	4,688,569	3,900,000	5,056,908	108%	130%	
食料費(会議費)	0	50,000	0	#DIV/0!		
消耗品費	810,021	450,000	749,562	93%		
燃料費	654,163	600,000	734,951	112%		
印刷製本費	0	300,000	0	#DIV/0!		
光熱水費	3,224,385	2,500,000	3,572,395	111%		
役務費	440,215	710,000	459,741	104%	65%	
通信運搬費	93,514	100,000	163,094	174%		
広告料	118,580	300,000	118,580	100%		
手数料	26,191	150,000	98,567	376%		
施設賠償責任保険料等	0	0	0	#DIV/0!		
自動車損害保険料	201,930	160,000	79,500	39%		
委託料(金額上位3項目＋その他まとめ)	12,340,981	8,750,000	12,592,387	102%	144%	
使用料及び賃借料	150,480	480,000	271,357	180%	57%	
備品購入費	0	100,000	0	#DIV/0!	0%	
負担金	0	10,000	0	#DIV/0!	0%	
公租公課	18,800	1,100,000	1,100,000	5851%	100%	
その他支出	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
施設修繕費 ※不可抗力・大規模修繕等を除く	963,570	800,000	756,280	78%	95%	
不可抗力・大規模修繕等(特殊要因)	2,493,700	0	0	0%	#DIV/0!	
合計(B)※不可抗力・大規模修繕等を除く	32,605,739	29,091,000	33,430,036	103%	115%	

〈現状分析・課題〉

水道光熱費含む全体の経費が増加傾向にある。極力支出を最小限に抑える事で収支赤字を改善したい

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和5年度実績	令和6年度事業計画	令和6年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	−1,551,578	659,000	−2,439,010	157%	−370%	
収益率 (事業収支(C)／収入合計(A))	−5.0%	2.2%	−7.9%	158%	−355%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	3.0%	0.8%	5.6%	186%	666%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	42.9%	45.5%	39.5%	92%	87%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	37.8%	30.1%	37.7%	100%	125%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	276.5	242	342.7	124%	141%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	212.0	208	256.3	121%	123%	
〈現状分析・課題〉 事業計画に対し支出コントロールを行い、利益の増加を達成できた。今後、光熱費や燃料費高騰もあるので、収入を増やす取り組みを強化しながら、引き続き適切な支出管理を行い、利益の確保を図る。						

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	C

【評価基準（③財務状況）】
収益率（事業収支／収入合計）
Ａ： 0%以上
Ｂ：−5%以上、0%未満
Ｃ：−5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	利用者が増加傾向にあり、自動販売機や自主事業での収入が確保出来ている。 光熱費や原材料が高騰しているのと、修繕費用が増加傾向にあるので、支出コントロールをこころがけたい

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和7年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

Ⅳ. 総合評価

1. 目標

	評価項目	評価指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	目標設定の考え方
成果指標	①利用状況	利用者数	200,000人	200,000人	200,000人	200,000人	安定した利用者数を確保するの為、週末利用促進に力を入れたい。
成果指標	②満足度	満足度	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	利用満足度は常に高く保てるように利用者要望をしっかりと確認し実行する。
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	収益を確保出来るように費用の見直し、工夫していく。

2. 評価結果

	評価項目	評価指標	令和5年度実績	令和6年度事業計画（目標値）	令和6年度実績	前年比	計画比	現状分析・課題	評価（点数）	取組改善案	令和7年度目標値
成果指標	①利用状況	利用者数	117,918人	120,000人	97,557人	83%	**81%**	週末の利用人数は前年度程度だが、平日集客に苦戦。遠足などの団体客利用を促進する	B (0)	ウォーキング利用者が増加傾向になるので、園内のマップや周回コースなど案内したい	150,000
成果指標	②満足度	満足度	95.7%	90%	**96.8%**	101%	108%	アンケートの評価が高い。コメントも管理に対する良いコメント多数。継続していく。	S (20)	遊具修理し利用者満足度を高めていきたい。キャンプ利用では利用者の利便性やイベント性を高めたい	90%
財務指標	③財務状況	収益率	-5.0%	2.2%	**-7.9%**	1.58	-3.59091	安定した収益が出せているので、今後利用者向けのサービス提案も検討していく。	C (-5)	原材料高騰などがあるが、費用の縮減を徹底し利益確保をしたい。	2.0%
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数	736	400	353	48%	**88%**	イベント毎で利用者増加させるのと、地域遠足利用を促進していく。	B (0)	認知度拡大と目的型になるように計画を行う。	150,000

総合評価	多くの項目で高い評価となっている。公園の維持管理を適切に行いながら、利益の確保ができている。 今後も高評価が維持できるよう公園管理に努めていく。	B (15)

※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。
※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。
※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6－Ⅰ～Ⅲから転記する。
※「令和5年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

②満足度
総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
Ｓ：90%以上
Ａ：80%以上、90%未満
Ｂ：70%以上、80%未満
Ｃ：70%未満

③財務状況
収益率（事業収支／収入合計）
Ａ： 0%以上
Ｂ：-5%以上、0%未満
Ｃ：-5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
Ｓ：目標を大きく上回る
Ａ：目標を概ね達成
Ｂ：目標を下回る
Ｃ：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

	①利用状況	②満足度	③財務状況	④重点取組事項
S	20	20	―	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

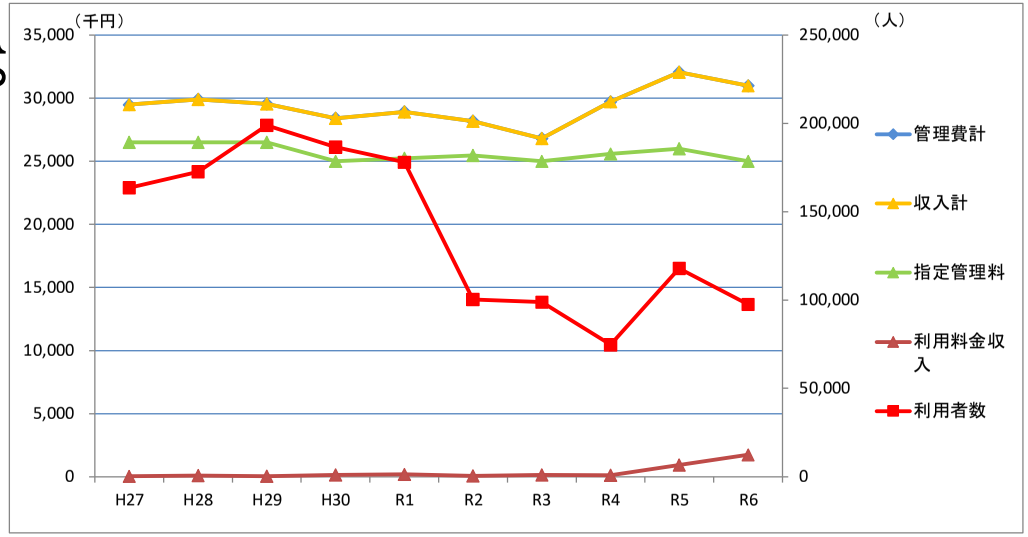
【総合評価基準】

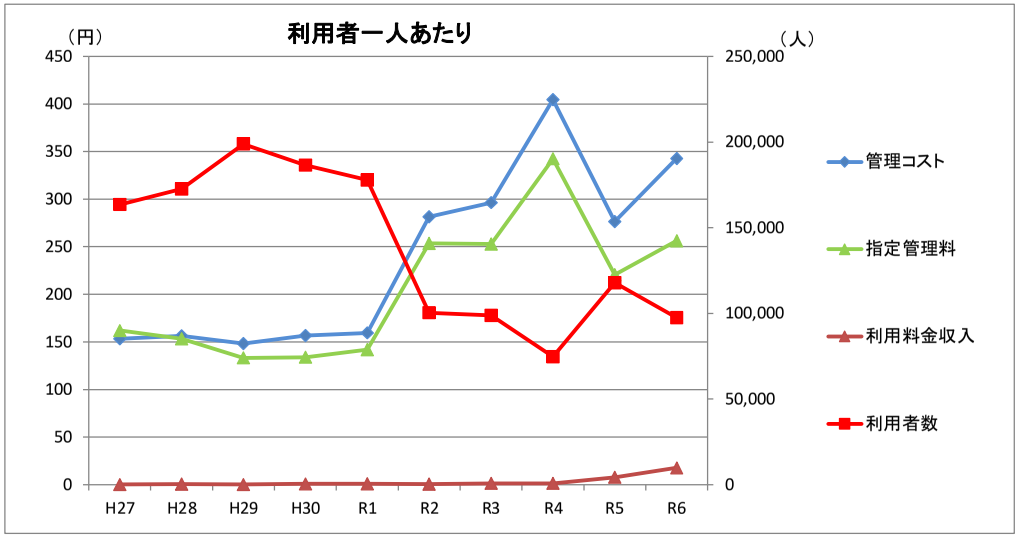
	総合評価基準
S	40点以上　かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称：中城公園】

指標			単位	直営	指定管理																			
				H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
成果指標	利用者数	目標	人											120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	150,000		
		実績	人											163,572	172,630	198,872	186,522	177,904	100,380	98,863	74,686	117,918	97,557		
		目標比	%											136%	144%	166%	155%	148%	84%	82%	62%	98%	65%		
		H17比	%																						
財務指標	指定管理料※上乗せ分を含まない		千円											26,500	26,500	26,500	25,000	25,231	25,463	25,000	25,580	26,000	25,000		
	県負担割合（指定管理料／管理費計）		%											106%	98%	90%	86%	89%	90%	85%	85%	80%	75%		
	利用料金収入		千円											38	99	45	155	190	75	144	114	935	1,732		
	利用料金比率（利用料金収入／収入計）		%											0%	0%	0%	1%	1%	0%	1%	0%	3%	6%		
	自販機収入		千円											2,941	3,290	3,000	3,257	3,483	2,634	1,555	3,587	4,444	3,895		
	自主事業収入※自販機収入以外		千円											0	0	0	0	0	0	110	437	673	361		
	その他収入													0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	収入計※不可抗力・大規模修繕を除く		千円											29,479	29,889	29,545	28,412	28,904	28,172	26,809	29,718	32,052	30,988		
	管理費計※不可抗力・大規模修繕を除く		千円											25,088	26,988	29,470	29,228	28,377	28,270	29,314	30,213	32,605	33,430		
	収支		千円											4,391	2,901	75	−816	527	−98	−2,505	−495	−553	−2,442		
	収益率（収支／収入計）		%											14.9%	9.7%	0.3%	−2.9%	1.8%	−0.3%	−9.3%	−1.7%	−1.7%	−7.9%		
/単位	一人あたり管理コスト		円											153	156	148	157	160	282	297	405	277	343		
	一人あたり指定管理料		円											162	154	133	134	142	254	253	343	220	256		
	一人あたり利用料金収入		円											0	1	0	1	1	1	1	2	8	18		

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。
※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。





実績変動の要因分析

令和6年度	全体の利用者が減少したが、キャンプ利用者増加により収入は増となった。委託料などの管理コストが増加傾向にある。
令和5年度	利用者増加傾向にあり、自動販売機などの収入増加があったが、消耗品など原材料高騰傾向にある為、支出コントロールを見直す。
令和4年度	安定した運営を行えるように、修繕箇所の把握や計画的な支出による対策を行っている。
令和3年度	徐々に利用者が増加傾向にある。イベントの実施や自主事業自然観察など計画を増やした。